

内部統制の枠組みは

既存のルールを用いている

町長



西山 富三郎 議員

〔西山〕既存の取り組みの整理・改善は。

〔町長〕必要に応じて改善・是正はしていく。

〔西山〕情報隠蔽への対応は。

〔町長〕「透明性の確保」「隠蔽は必ず露見する」ということを職員に認識させ、報告・相談を徹底させる。

〔西山〕意思決定のプロセス無視についてどう対処するか。

〔町長〕工事・物品購入は金額などによりプロセスが異なる。経済的合理性や公正性などに反した分割発注がな

いよう、関係法令を確認し決裁する。

〔西山〕委託業者とのトラブルは。

〔町長〕委託した内容が適切に履行されるよう、履行能力の確認、契約マニユアルによる適正な契約、業務責任者と業務計画や進行状況の確認、契約どおりに行われたか検査の実施、などを行っている。

〔西山〕公文書の適正管理は。

〔町長〕大山町文書管理規定などを遵守し適正に管理していきたい。



毎朝、職員に法令遵守を確認

ヘイトスピーチ根絶は

町長

町報や人権講演会で啓発している

〔西山〕特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的な言動がいわゆるヘイトスピーチであるとして社会的関心を集めている。法律も施行されている。要綱などは制定しているか。

〔町長〕今年度、例規整備に向け検討したい。

〔西山〕法律に関連した広報や啓発および実態調査などの具体的な内容は。

〔町長〕町報の「人権のつぼ」コーナーに掲載したり、人権講演会や人権・同和教育推進大会で啓発活動に取り組んだりしている。また、小地域懇談会でチラシを配布し、周知をはかっている。

〔教育長〕子どもたち

はインターネットの世界で差別に出会うことがある。ヘイトスピーチは、地域で暮らす大切な隣人を傷つける絶対に許されない差別行為である。

総合的な人権学習であらゆる人の人権が尊重される、差別のない社会へ向けて学習している。PTAの研修会でも行いたい。

特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動を見聞きしたことがありますか。こうした言動は、人としての尊厳を傷つけたり、差別意識を生じさせることになりかねず、許されるものではありません。違いを認め、互いの人権を尊重し合う社会を共に築きましょう。

ヘイトスピーチ解消のための法律が施行されました!!
「本邦出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」が平成28年6月5日から施行されました。

詳しくは
http://www.moj.go.jp/UNKEN/jinken04_00/00.html ヘイトスピーチ許さない 検索

法務省人権擁護局・全国人権擁護委員連合会

共生社会をめざしている